

令和6年度 学生の中途退学者・休学者数の調査結果について

調査概要

- ◆ 調査対象：全国の国公立大学、短期大学、大学院及び高等専門学校（回答率90.4%）
- ◆ 調査趣旨：各大学等の正規生における中途退学者・休学者の状況等について調査するもの。
- ◆ 対象期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

1. 中途退学者の状況

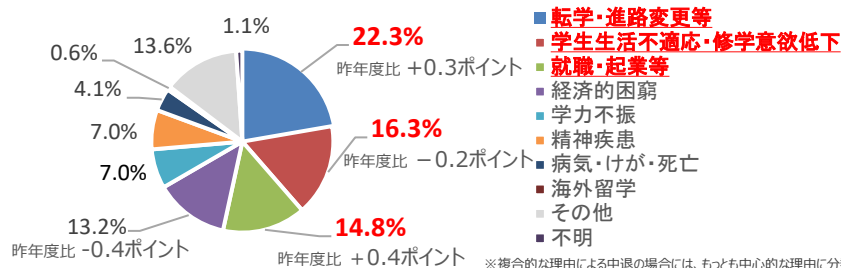
- 中退者数の割合は、**令和5年度と比べて短期大学の変化はなく、その他の学校種で減少**した。
- 主な中退理由は「**転学・進路変更等**」「**学生生活不適応・修学意欲低下**」「**就職・起業等**」であり、傾向にあまり変化は見られなかった。

令和6年度における学校種別中退者数及び中退者割合

学校種	学生数に占める中退者数の割合	中退者数
大学	2.00% (2.04%)	50,516人
短期大学	3.95% (3.95%)	2,702人
大学院	2.67% (2.85%)	7,057人
修士課程・専門職学位課程	2.38% (2.60%)	4,492人
博士課程	3.40% (3.49%)	2,565人
高等専門学校	2.08% (2.09%)	1,166人
合計	2.10% (2.17%)	61,441人

令和6年度における中途退学の理由（単一選択）

※括弧内はR5年度数値



2. 休学者の状況

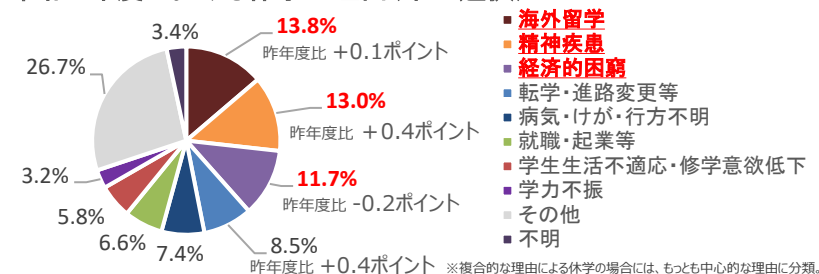
- 休学者数の割合は、**令和5年度と比べて大学、短期大学、高等専門学校で増加したが、大学院では減少**した。
- 主な休学理由は「**海外留学**」「**精神疾患**」「**経済的困窮**」であり、傾向にあまり変化は見られなかった。

令和6年度における学校種別休学者数及び休学者割合

学校種	学生数に占める休学者数の割合	休学者数
大学	2.70% (2.69%)	68,239人
短期大学	2.23% (2.17%)	1,526人
大学院	5.86% (5.98%)	15,493人
修士課程・専門職学位課程	3.68% (3.84%)	6,954人
博士課程	11.31% (11.35%)	8,539人
高等専門学校	1.53% (1.50%)	861人
合計	2.95% (2.95%)	86,119人

令和6年度における休学の理由（単一選択）

※括弧内はR5年度数値



※修士課程については、博士前期課程の学生を含む。博士課程については、博士後期課程、医歯学、薬学、獣医学関係の4年一貫制課程の学生を含む。高等専門学校については、1年～3年生の学生を含む。

※いずれの学校種においても、留学生及び別科・専攻科を含み、通信制課程の在籍者を含まない。中途退学者には博士課程満期退学者を含まない。

※「学生数に占める中退者数・休学者数の割合」については、本調査結果における令和6年4月1日時点の学生数に対する割合を算出したもの。